

[2] IL PROCEDIMENTO DELL' AFFRESCO / フレスコ画の制作過程



Preparare per non sporcare e non bagnare con giornali vecchi ed erigere l'impalcatura.

床や周囲の木や家具が汚れない様に、ビニールや新聞紙を敷き、紙スコッチテープなどで目張りをしたりします。足場を用意し、バケツや絵の具の台の段があると便利です。

1

2

Togliere i colori con la colla (fino alla malta grezza).

壁の科学塗料を削り落とし、金づちで穴を所々にあけます。(下塗りがくっつきやすくなる様に)



Cospargere d'acqua abbondantemente. プラスチックのコップで水を十分に与えます。

3

5

Arricciare piano piano, poi spingere più forte per aiutare la respirazione del muro e renderlo più sicuro.

木やゴムの鏝で押さえる時、軽く、徐々に強く押します(下の壁を剥がさない様に注意!)。塗った壁の呼吸を促進させ、早く固まるのを助け、次の塗り壁がしっかりとくっつくのを助け、丈夫で堅牢な壁ができあがるようにします。

4

Creare tre strati fini di malta.

下塗りを3回(2回目でゴム又は木の鏝でグルグルと回しながら押さえ、3回目でも同様)、できるだけ薄く塗ります。



Bozzetto (per fare la prima prova di disegno sul muro/sinopia).

壁にシノピアを描くために、小さい下絵を用意した方が早く作業が進み、描き忘れを防ぐことができます。下絵を基に壁に線引きし、大きさなどの目安に(壁の大きさにより4~8分割線)して、直接壁に試し描き(シノピア)します。

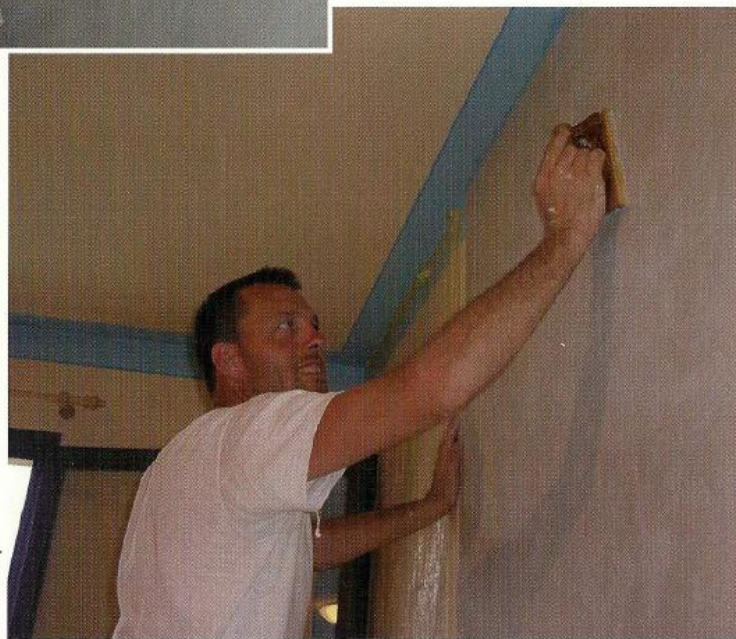


Intonaci (3 strati fini) con pigmenti (terra di siena verde e rossa) misti; sei parti di polvere di marmo (botticino) e quattro parti di grassello (calce stagionata).

上塗り(3回をうすく各々塗り、押さえます)に顔料5%位(シェイナ土、赤土、緑土を混ぜると、透明感のある肌色になります)を、石灰4に対して、少しざらつく位の粒のある大理石粉を6の配分でよく(電動トラパノなどを使って)混ぜて使います。色付き上塗り壁の方が、落ち着いた色相と温かみのある仕上げになります。上塗り2回後(必ず始める前はプラスチックのコップで壁に十分に水を吸わせてから塗ります)、木又はゴムの鏝で押さえます。3回目後は、金鏝で磨く様にして押さえます。

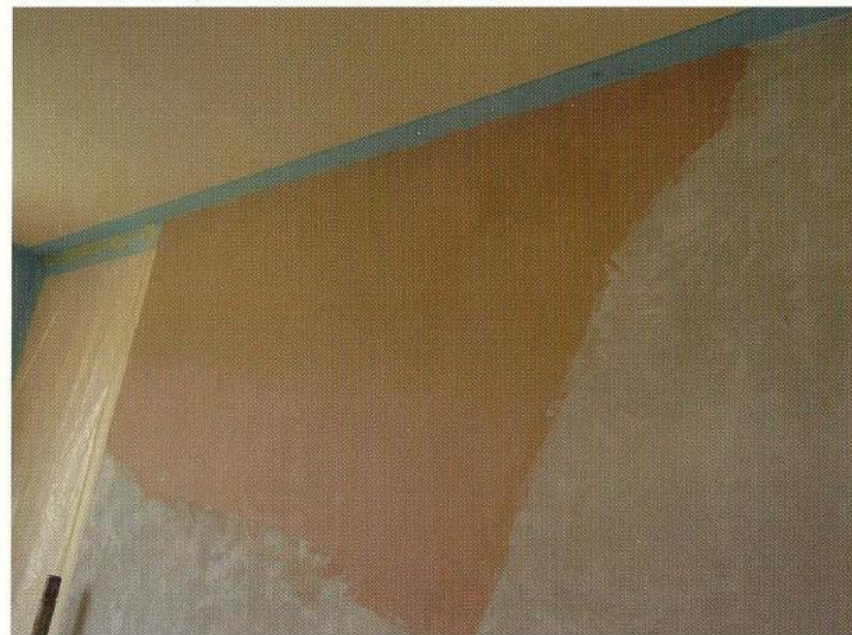
Quando il muro comincia ad asciugare, aggiungere seconda e terza mano di malta.

毎回、手の平に白い石灰が付かなくなったら(乾き始め)、次の塗り壁を始めます。木やゴム鏝で押さえる時も、壁を素手で触って確かめてから、2回目、3回目を繰り返します。



Quando comincia ad asciugare arricciare con fratazzo (anche legno o spugna).

木鏝は力が必要ですが、三角形のものは、カドや細部を押さえるのに便利です。





Cartone (copia della sinopia su nylon).

画稿(壁に描いたシノピアをビニールにマジックペンで転写したものです)。棒…(まっすぐな角棒1cm位のものが便利)…にテープでビニールの画稿を付けておきます。手順14へ進む前に用意しておきます。

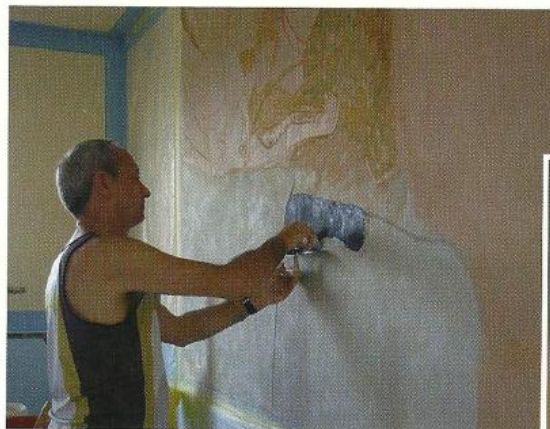
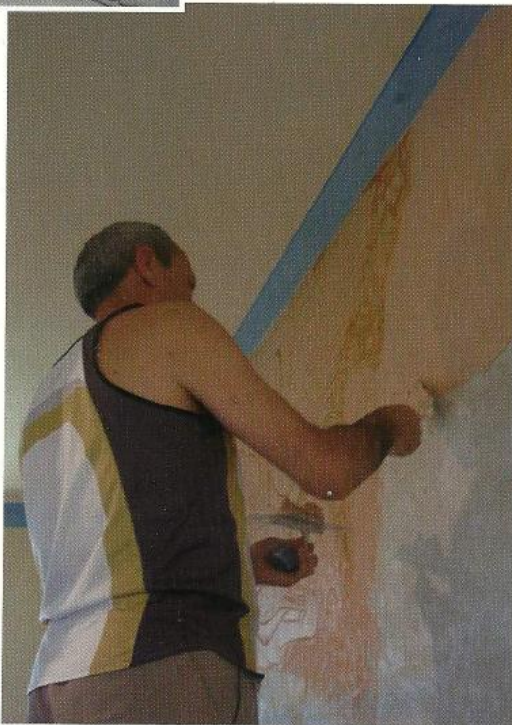
10

11

Intonacare per la seconda giornata.

第2ジョルナータのための1回目の上塗りを前日に済ませておきます(作業をしやすくするため。夕方の描画は暗いので、色がきれいに表現できなくなる恐れがあるためです)。木又はゴム鏝(をグルグルと回して)をかけておきます。

当日に2回目と3回目の上塗りをし、金鏝で押さえ、磨きます。始めはゆっくり、軽く。だんだん強くします(横から見るとピカピカ)。



Intonaco colorato (terra cassel) per base di colore: nero per graffito.

引掻き画のための中塗りを何日前にしておきます。ここでは、上塗りの中にカッセル土(黒)を混ぜておきました(同日に行くと黒い部分も一緒に削れてしまうので、固まるのを待ちます)。

12

14

Prima giornata: cominciare a colorare: pigmenti con acqua e polveri di terre.

第1ジョルナータの描画: 手順10の画稿を壁に当て(人手の無い時は外側の壁に釘で止めておく)と作業しやすい)、ボールペンの先でなぞり、壁に釘跡の様な線を刻みます(強くしすぎると壁が壊れるので注意!)。ボールペンを45度の角度で使うと深くならずすみます。

※刻んだ線を水溶きした淡シェイナ土を筆で描きなぞり、背景から先に描き始めます。

※1つの色よりも、数色重ねた方が複雑な色の表現が可能です(1回で彩色せず、ひとつの色を塗ってから15~20分後に次の色を重ねた方が、色が濁らず透明感のある輝きのある色ができます)。

※筆は何度もきれいな水で洗ってから使います。汚れた筆は濁った色の原因になります。

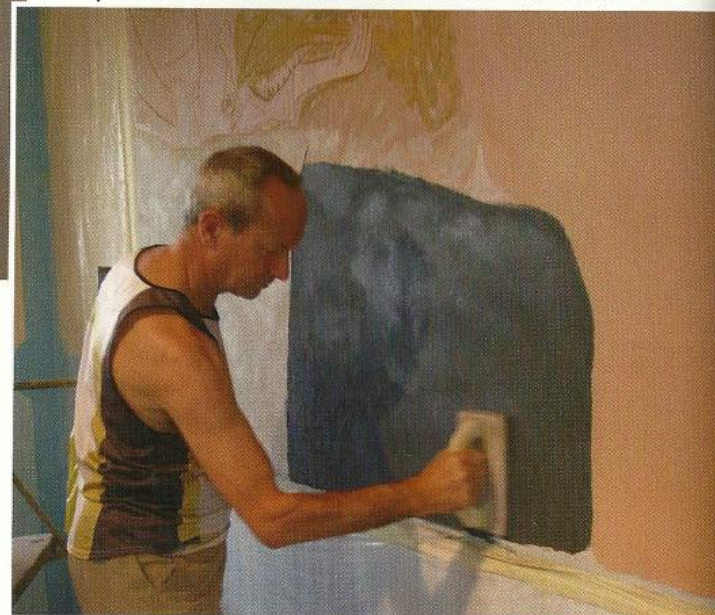
※石灰を混ぜて作った色(水色、ピンク、白)は、彩色してから15~20分後に金鏝で押さえ、石灰の粒をつぶしておきます(この作業を怠ると、後で色が剥け落ちる原因になります)。

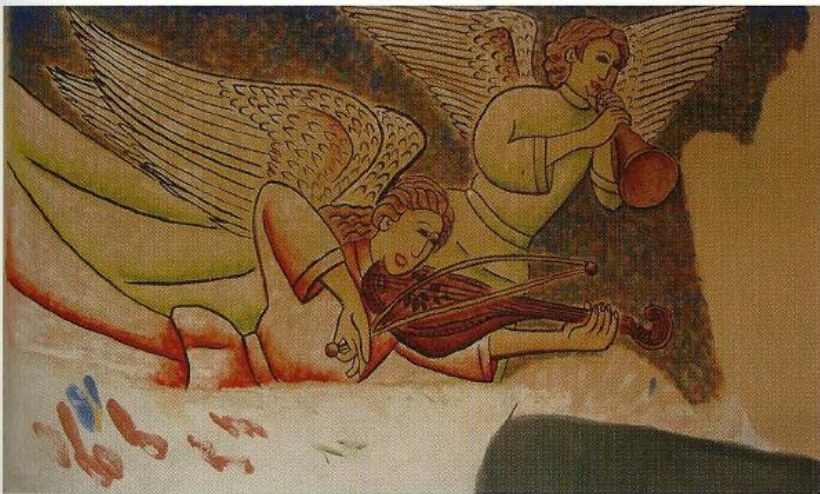
※石灰の白を塗り金鏝で押さえ、乾き始めたら淡い花びらや茎と衣服の色や影、花びらの影の色を彩色し、15~20分後、指の先または金鏝で押さえると、美しいボカシの色が表現できます。光線の表現も、この方法で簡単にできます。

13

Arricciare la parte nera.

木又はゴム鏝で、グルグルと回しながら押さえます。





Prima giornata di pittura completata. Spruzzare acqua da lontano.

※ 塗り絵の様に、ベッタリと彩色すると絵の気品を失います。絵は、筆で描いた跡がハッキリと見えの方が芸術作品らしく見えます。この絵の様に、点描の様な筆跡と筆跡の間から別の色が見え方が遠近感(色の濃さを部分的に変えたり、強調します)もあり、絵の上部や端は濃い色で強調します。画家によっては、●(筆で押した点)、▼(Y字形)、✕(クロス形)などを影や背景に描くことが多い様です。皆さんも是非、試して下さいネ。この方法の時、並べたり、同じ方向にばかり向けたり、同じ大きさにしない方が趣きが出ます。

※ 描画中、作業が長引き、絵の具の水ひき具合が悪くなってきたら、スプレーで水を霧吹きすると、壁が再び呼吸を始め、彩色しやすくなります。スプレーの水が吸われなくなり始めたら描画をやめます。(夏期の描画の時には必要です。)

※ ジョルナータが完成したら、スプレーで全体に水を霧吹きします。

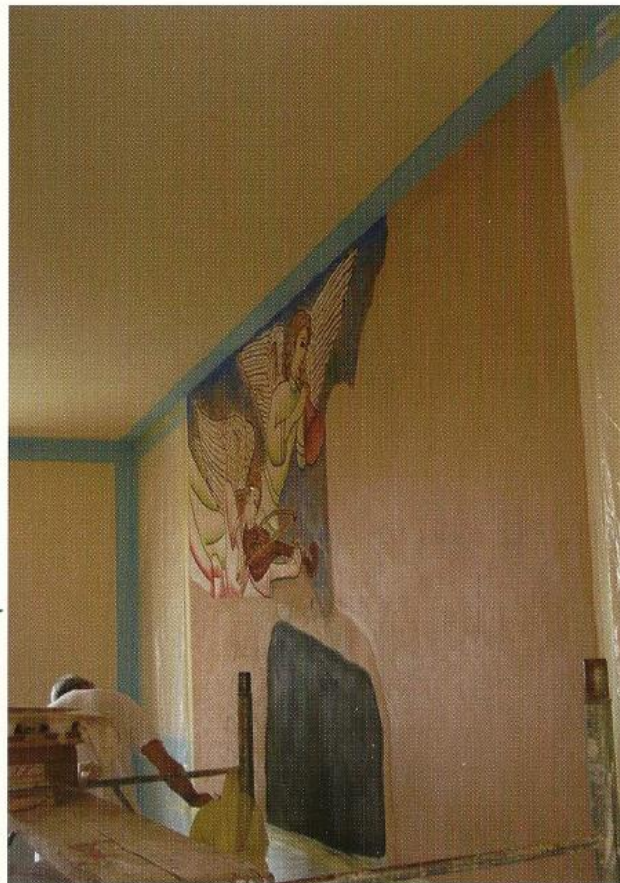
※ ジョルナータの境目を、金鋸で45度の角度で余分なイントナコを切り落とします。

15

16

Seconda giornata: seconda e terza mano di intonaco, poi lucidare con cazzuola.

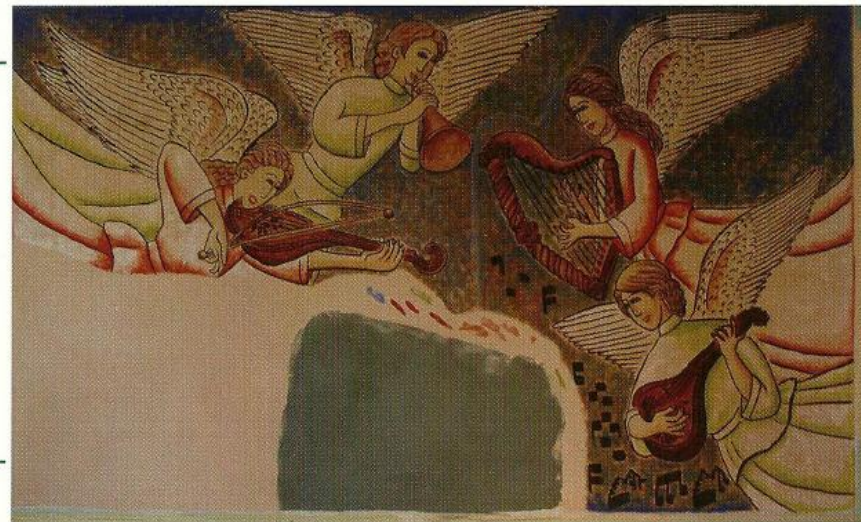
第2日目: 上塗りを2回(薄く)塗り、手の平に白い石灰が付かなくなったら、金鋸で磨き始めます。特にジョルナータの継ぎ目、外側の縁は、筆に水を含ませてならしてから磨くと、ピツリと境目がわからない位にくっきます。縁は崩れやすいので、太筆に水を含ませて何度もこする様にしてから磨きます。鋸は外から内へ向かって押さえると壁が崩れません。



18

Seconda giornata di pittura completata, dopo aver spruzzato l'acqua con lo spray.

第2ジョルナータの完成: 線描のとき、壁に手や筆の元の跡(汚れを防ぐ)が付かぬ様、棒の先に布の球を作った寄りかかり棒を使って、手ぶれしない真っすぐな線や細部の線描、棒を使った直線を描きます。最後に、全体に水をスプレーします。



17

Copia del disegno dal cartone.

ビニールの画稿をボールペンでなぞり転写した絵の線をシェイナ土の水溶性絵の具でなぞりました。描画は背景から始め、完成の人の顔や衣服の線描はカッセル土で最後に描きます(後から背景や他の色を彩色し、線描に触ると線が消えてしまうことが多いからです)。





Intonaci per la terza giornata.

第3日目:第3ジョルナータのための上塗り3回目を塗り、金鍍で磨き、画稿を当てて転写し、引っ掻き画の部分を線描しました。

19

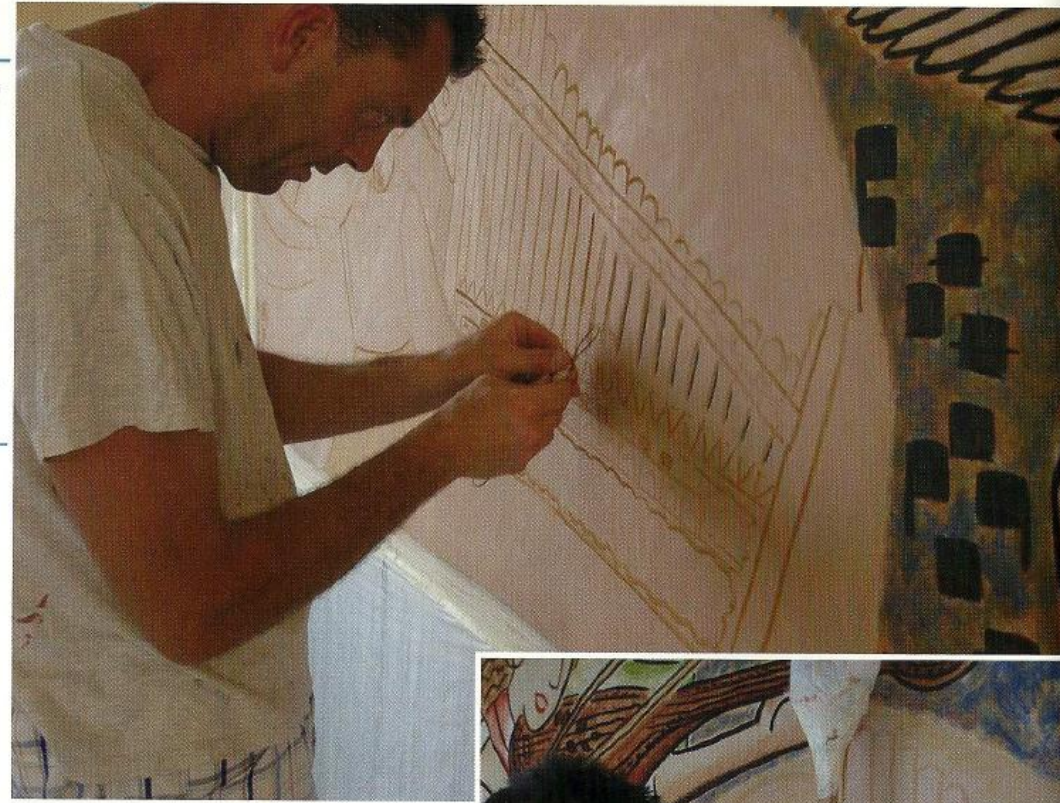


21

Graffiare piano piano, fino a vedere il colore nero.

② 線に沿って、金属の引っかき棒(陶芸用のものが最適)で線の中の上塗りを下の黒が見えるまで引っかき出します。端は、外側から中側に向けて取り除きます。

引っかき画法



20

Tagliare con bisturi i bordi del graffito: 45° da sinistra, da destra, da sopra e da sotto.

① よく切れるナイフ(医師の手術用メスが最適)で、線に沿って45度の角度で、端は崩れやすいので壁の外側から始めます。線も上から、下側は下から、切り込み線を入れます。メスは軽く持って使います。両側に切り込み線を入れます。

22

Continuare a tagliare e graffiare.

③ 手順①と②を繰り返します。ケガをしない様に気をつけましょう。





Affrescare con colori (non toccare parte del graffito).

④ フレスコ画の彩色を続けます。引っかいた部分に触れない様に注意して続けます(崩れやすいので注意！)。

23



Opera completa.

作品の完成:

420年前の楽器に見えますか？そして420年前の四角い音符のメロディは？

25

引っかき画法

24

Questa tecnica, il graffito, si può adoperare solo in luoghi privi di umidità, come in montagna.

⑤ グラフフィート画(引っかき画)の完成。

※この技法は男性的な強さを表現したい時や場所に使います(楽器が淡色なので、強調させるため、重く見える様に引っかき画法にしました)。湿気の多い地域には向きません。

25'

Opera completa.

作品の完成



[3] PUNTI ESSENZIALI DELL' OPERA DELL' AFFRESCO / 制作の要点



▲
Deposito materia prima ad Alpage.
 採掘された石灰岩(アルパゴ周辺の山々ではイタリアでも最も良質なものが採れます)

Vasche stagionatura:
 a sinistra macchinario per spegnere la calce, sullo sfondo una fornace (si usa la segatura).

熟成中の石灰のプール:
 左は消和する機械(各プールによって消和した日が異なる)

プールの上の正面に石灰岩を焼く窯が見えます。1年中薪の代わりにオガクズを燃やし続けています(約900°C)。

Impianto di spegnimento:
 appena si è spenta, la calce mantiene una temperatura di 400 gradi, ed è molto pericolosa; per il raffreddamento ci vogliono dai 3 ai 6 mesi.

消和の作業機

焼石灰に水を加えたばかりの時は400°Cになり危険……冷めるまで3ヶ月~6ヶ月かかります。



MORANDI BORTOT s.r.l.
 Via Piave 70, 31028, Tezze di Vazzola (TV)
 Tel.: 0438-28719/488182
 Fax: 0438-28023
 Sito web: www.morandibortot.it
 Indirizzo e-mail: info@morandibortot.it



Per realizzare un affresco è fondamentale la preparazione del muro su cui bisognerà dipingere.

Preparazione del muro:

- ① Su ogni muro bisogna preparare il supporto più adatto.
- ② Scegliere il muro senza umidità.
- ③ Proteggere il muro dal sole, la pioggia e la grandine.

La scelta dei materiali per il muro:

- ① Calce spenta (grassello) cotta da legna (o segatura), e stagionata per almeno tre anni.
- ② Per fare la malta grezza con le grane di marmo, usare sabbia pulita e lavata (ideale è quella del fiume Piave).
- ③ Per l'intonaco usare polvere di marmo ('botticino').

Tecnica di muratura:

- ① Malta grezza: chiudere i buchi con grane di marmo lavate precedentemente con l'acqua; battere poi con un martello per riempire le crepe. Effettuare tre strati: ogni strato deve essere sottile. Successivamente arricchire con frattazzo.
- ② Malta fina: tre o quattro strati sottili, arricchire due volte.
- ③ Intonaco: aggiungere i pigmenti, 5% (terra di Siena, rossa, verde, ecc...) per dar-

壁の準備

フレスコ画は自分で壁作りをして描くことが大切です。

- ① 壁の種類に対応した壁作りをしましょう。
- ② 湿気の少ない場所の壁を選びます(または床から80cm上に制作するなどの工夫を)。
- ③ 直射日光(1日中)、強雨、ヒョウなどが当たらない方角の(あるいは庇のある)壁を選びましょう(または対応をしてから)。

良質な壁材料を選ぶ

- ① 新(細めの枝、またはオガクズ)でじっくりと焼いた焼石灰を水に浸して沸かせた後、少なくとも3年以上の間熟成させた消石灰クリームを使います(石灰の消和)。10年、20年、50年と長い年数ねかせておいた消石灰クリーム(以下、本書では石灰と表記します)を使った壁へのフレスコ画ほど、変色や退色し難くなります。古い石灰ほど粘着力が増し、亀裂も入り難く、日光に強く、美しい輝きと鮮やかな彩色の仕上がりになります。そして殺菌作用も増します(昔、北イタリアでは100年ごとにペストが流行し、その度に新しい壁を上塗りフレスコ画が制作され、病気から逃れた例があります。また、イタリアでは秋から冬まで果樹の幹に石灰を塗り、虫害と病害を防ぐ習慣が今も続いています)。

※ 容器や袋に密閉しておくことで石灰が眠ってしまうので、石灰が呼吸できる様に空気に触れさせて熟成させます。良い石灰ほど、水面に石灰の皮膜ができます…描画した顔料の表面をおおうガラスの様な皮膜が石灰の呼吸によりできます: フレスコ画の秘訣がこの皮膜! 大理石化(炭酸カルシウム化)した皮膜が顔料をつつみ、何百年も持続できるというわけです。

- ② 川砂は、上流の尖ったもので均一の粒ではないものを使います…壁と壁へのクイツキが良く耐久性があります。下塗りには粒入りのものが向きます。上塗りには淡い色のものを探します。
- ③ 上塗り(イントナコ)には色のない(または淡黄)大理石粉が向きます。粉末だけでは壁がもろくなるので、粒々の混ぜたもの(ポッティチーノ)を選びます。細かい碎石が混ぜた石粉も使えます。

壁の塗り方

※ 回数を多く(長時間の描画が可能)、薄く重ね塗り、堅牢な壁作りをします。

- ① 下塗り(粗マルタ): 水で洗った大理石粒(または砂利)を使って穴埋め(1時間後位に、金槌でたたいて埋め込む)し、粗めのマルタを塗り木鏝でならし、3回以上繰り返します。(石灰:砂=3.5:6.5)
- ② 中塗り(マルタ): 市販のものは石灰が多いので、大理石粉を10~15%加えた方が良好。できるだけ薄く塗り、2回目で木(またはスポンジゴム)鏝でならし押さえます。更に繰り返します…3~4回。(石灰:砂=4:6)

ne più tonalità perché non resti bianco e la pittura diventi 'fredda', e intonacare 2 volte arricciando successivamente.

Dare la terza mano partendo dall' esterno verso l' interno. Lucidare poi con cazzuola (come marmorino). Con i pigmenti la pittura diventa come quella tradizionale antica giapponese: 'Byobu-E'. Anche a Pompei per la pittura si usava l'intonaco con la pozzolana rossa e per la decorazione l'intonaco bianco.

La scelta dei colori:

- ① E' importante conoscere i materiali dei pigmenti.
- ② Provare ad esaminare i colori al sole, all' umidità ecc...
- ③ Scelta dei colori: i pigmenti delle terre sono più sicuri. Il bianco è calce stagionata e filtrata.



▲ [I colori sulla tavoletta, gli strumenti per il muro e la pittura] Bianco, rosa e blu sono colori sempre bagnati e stagionati perché fatti con calce.

【私たちの絵の具台】

- ※ 箱の上に穴あき板を乗せ、絵の具と道具を入れました。
- ※ ボロ布とスポンジ(箱の中に予備)の上に、引っかき用の道具(左にもメスと共に)と豆鏝と金鏝、ボールペン、サインペン、磨き用の道具(左にも)。ピン入りのピンク(赤土と石灰)、青(コバルト青と石灰)、白(石灰)は常に水を加えておきます(固まると使えなくなる)。
- ※ 筆は石灰焼けしないもの(麻糸で巻いた)で動物の毛製です。容器も石灰焼けしないプラスチック(金属は不可)の水入れ(筆洗いは透明、顔料入れは白い器)を使います。

③ 上塗り(イントナコ): 少し粗めの大理石粉入りイントナコ(粉がある場合は石灰40%)に顔料(5%) (シェイナ土、赤土、緑土)を加えて、よくかき混ぜます。(色付きイントナコの方が暖かい色合いの作品に仕上がります。人の肌の色になり、透明感があります。日本画の金屏風絵と同様です。)

※ 大理石粉の代用に寒水などを使う時は粒の大きさの異なるものをミックスして使います(非常に水引きが遅いので、おすすめできませんが...大理石粉の10~15倍の時間がかかります)。

できるだけ薄く塗り、2回目に木(またはゴム)鏝でグルグルと回しながら押し押さえます。同日に描画の時はさらにもう1回塗り、金鏝でしっかりと均しながら押し押さえます(磨く)。

※ 描画を明るいうちに完成させたい時は、前日にイントナコを2回塗って木鏝でならしておき、当日は早朝からイントナコを2回塗りし鏝で磨きます。作品の壁がジョルナータにより厚みが変わると、接ぎ目に段差ができ、壁が崩れる原因となるので全ジョルナータとも同じ回数 of イントナコを塗ります。

絵の具の選び方

変色や退色しない土性顔料を選ぶことが重要です。

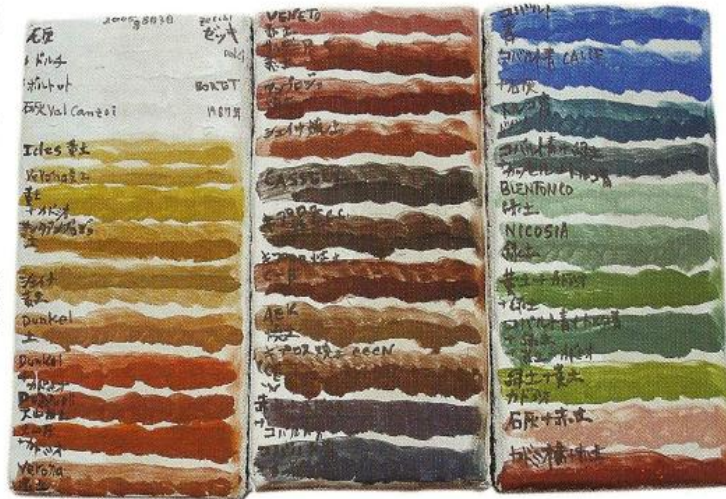
- ① 顔料の原料と性質をよく把握します。
- ② できるだけ、土や石を粉にした土性顔料(変色せず退色し難いもの): 色試験と体験の記録を欠かさず続けます。
- ③ 白色は石灰を濾過して使い、彩色後(15~20分)表面の粒々を豆鏝または金鏝で軽く押しつぶします(外壁も可)...透明感と輝きに抜群の効果。

【Fabbrica del colore】

La grande vasca contiene 3000 Kg di colore; la portata e il colore variano da fabbrica a fabbrica, dipende dalla cava da cui prendono la materia prima per fare il colore.

【絵の具工場】

※ ドルチ社... 1つの色の製造量は、機械の大きさに限界があり、約3000kg。1つの色でも次は全く同じ色には...採土場の地層との関連もあり、少しずつ違ってくることもあるとの事。ヴェローナの黄土をシェイナへ送り、シェイナ黄土がシェイナから届くと、半分づつ混ぜた方が輝きのある黄色になるとの事(シェイナ黄土のみだと、くすんだ色になってしまうそうです)。



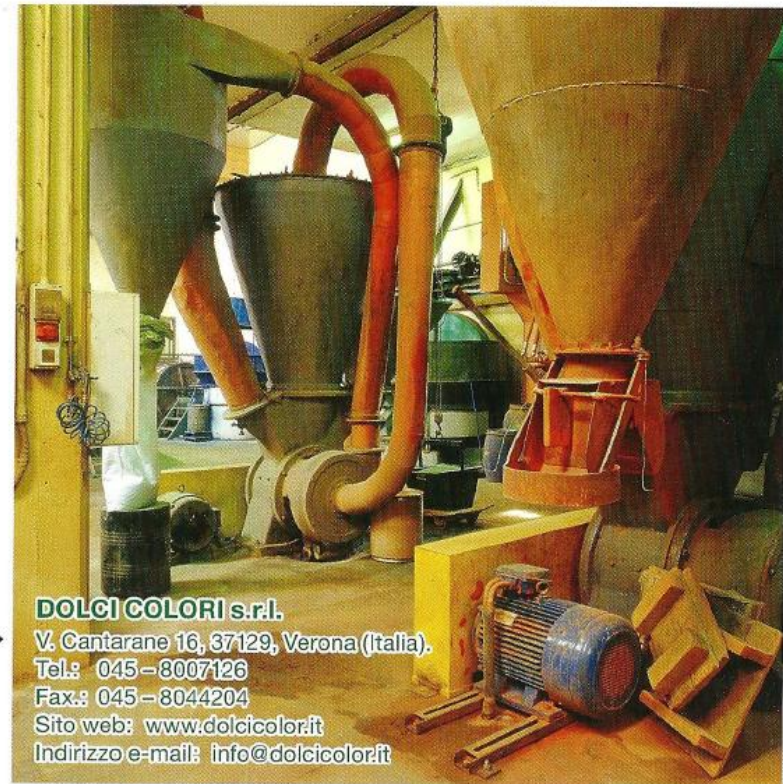
【Exami dei colori】

Dopo cinque anni il mattone da noi colorato con 'la terra verde bren-tonico' e 'la terra rossa veneto', e lasciato esposto alla naturale variazione climatica, ha cambiato colore.

Abbiamo provato anche col bianco di varie fabbriche diverse, e abbiamo visto come cambia.

【絵の具試験】

- ※ 3枚のレンガの上に白のイントナコと色付きイントナコを塗り、各顔料と混色・顔料を濃淡をつけながら彩色...2005年8月5日付(日光の当たる南側に放置)
- ※ 5年間で変色と退色した顔料: プレントニコ緑土(退色)、ヴェネト赤土(退色)、石灰の白色は3社のものとカンツォイ谷で焼いた実験石灰(1987年)白さと輝き方が異なる様子がわかります。
- ※ 右端を鏝で押さえた所はほとんど差が見えません。



DOLCI COLORI s.r.l.

V. Cantarane 16, 37129, Verona (Italia).

Tel.: 045-8007126

Fax.: 045-8044204

Sito web: www.dolcicolor.it

Indirizzo e-mail: info@dolcicolor.it